

※本リリースは鉄鋼研究会へ配布しております。

<報道関係各位>

2026 年 9 月 1 日

一般財団法人田中貴金属記念財団

田中貴金属記念財団が、最高金額 1,000 万円、総額 2,000 万円を授与する 「貴金属に関わる研究助成金」の研究テーマを 9 月 1 日より募集開始

貴金属に関わる新しい技術、製品開発に革新的な進化をもたらし、
持続可能な未来づくりに貢献できる研究を募集、11 月 30 日締切

一般財団法人田中貴金属記念財団（代表理事：岡本 英彌）は、2026 年度「貴金属に関わる研究助成金」の研究テーマ募集を、2026 年 9 月 1 日（火）から 11 月 30 日（月）まで実施いたします。

本助成制度は、貴金属に関連する革新的な研究・技術開発や製品開発を通じて、学術・産業の発展に寄与することを目的とし、国内の教育機関および公的研究機関を対象に広く募集するものです。

本年度で第 28 回目を迎える募集では、「ひらめきときらめきで、今日を超える明日を創る」という想いのもと、研究者の創造性と貴金属の可能性が融合し、“より良い未来”の創造に貢献する研究テーマが集まることを期待しています。

本年度は、最高金額 1,000 万円の「Umekichi Tanaka Award」をはじめ、「Ichiro Tanaka Award」、「Junichiro Tanaka Award」、「HIRAMEKI Award」、「KIRAMEKI Award」の 5 賞を設け、受賞者に総額 2,000 万円の助成金を授与いたします。

主要賞には、貴金属の工業利用、国際連携、事業領域の拡大など、田中貴金属の発展を支えてきた歩みを象徴する名称を冠しています。本年度より新設する「Junichiro Tanaka Award」は、これまでの「Innovative Precious Metals Award」を発展的に見直したもので、貴金属の新たな可能性を拓く研究・開発を一層後押しする賞として位置づけています。

【主要賞名称の由来】

<Umekichi Tanaka Award>

創業者・田中梅吉は、1885 年に田中商店を創業し、田中貴金属の礎を築いた。外国金貨の精錬や地金取引を発展させるとともに、使用済み電球からの白金回収や白金細線加工など先進的な技術確立した。いち早く貴金属の工業用途開発を推進し、日本の産業用貴金属技術における基盤構築とモノづくり産業の発展を大きく後押しした。

<Ichiro Tanaka Award>

二代目社長・田中一郎は、産業用貴金属事業の発展を支えた経営者である。白金やパラジウムなど重要材料の安定調達体制を構築し、化学工業、電気通信、理化学分野への供給基盤を強化した。技術革新を支える材料供給を通じて、日本の製造業や科学技術の発展に大きく貢献した。

<Junichiro Tanaka Award>

三代目社長・田中淳一郎は、電子・通信・半導体産業の発展とともに、産業用貴金属の新たな可能性を切り拓いた。電子部品向け接点材料や半導体関連材料、貴金属触媒などの研究開発と事業化を推進し、日本発の貴金属技術を世界へ展開した。グローバル規模での先端技術の進化と産業基盤の形成を力強く牽引した。

— 2026 年度「貴金属に関わる研究助成金」募集概要 —

【テーマ】貴金属を利用した、または貴金属に応用できる、持続可能な未来づくりに貢献する、新しい研究・開発であること。

【助成金額】総額 2,000 万円（上限金額）

・ Umekichi Tanaka Award	1,000 万円
・ Ichiro Tanaka Award	300 万円
・ Junichiro Tanaka Award	100 万円
・ HIRAMEKI Award	50 万円
・ KIRAMEKI Award	50 万円

※該当の助成金は奨学寄附金として取り扱います。

※各賞は、「受賞該当なし」の場合もあります。

【募集対象】日本国内の教育機関（大学、大学院、高等専門学校）、あるいは国公立及びそれに準ずる研究機関に勤務されている方

- ・ 日本国内の研究機関に所属されていれば、活動拠点は国内・海外を問いません。
- ・ 「KIRAMEKI Award」は、2026 年 4 月 1 日時点において 37 歳以下の方を対象とします。

【募集期間】2026 年 9 月 1 日（火）9：00 ～11 月 30 日（月）17：00

【応募方法】田中貴金属記念財団ホームページ（<https://tanaka-foundation.or.jp>）上の応募エントリーフォームにて必要事項を入力の上、研究内容（テーマに関する論文や補足資料など）を送信してください。

【発表】2027 年 3 月末頃に田中貴金属記念財団ホームページ上にて発表します。

※受賞者へは直接ご連絡を差し上げます。

【応募条件】

貴金属を利用した、または貴金属に応用できる、持続可能な未来づくりに貢献する新しい研究・開発であり、以下のいずれかに該当する内容であること。

- ・ 貴金属に関わる新しい技術（新規材料、加工方法、プロセス開発など）であること
- ・ 製品開発に革新的な進化をもたらす研究（新規機能、プロセス開発、計算科学など）であること
- ・ 貴金属を利用した、新しい製品の研究・開発であること

※貴金属とは、白金、金、銀、パラジウム、ロジウム、イリジウム、ルテニウム、オスミウムの 8 元素をさします。

※他の材料メーカーと共同開発を実施しているもの（予定も含む）は、その旨を明記してください。

※すでに製品化・実用化されている、あるいは予定されているものは対象外となります。

【研究助成金制度に関するお問い合わせ】

「貴金属に関わる研究助成金」事務局

田中貴金属工業株式会社 新事業開発統括部 企画推進セクション 内

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 2-6-6

E-mail : joseikin@ml.tanaka.co.jp

田中貴金属記念財団ホームページ : <https://tanaka-foundation.or.jp>

■田中貴金属記念財団

名称：一般財団法人田中貴金属記念財団

所在地：東京都中央区日本橋茅場町 2-6-6

代表理事：岡本 英彌 設立：2015 年

事業目的：貴金属に関する研究への助成を行い、貴金属の新分野を開拓醸成し学術、技術ならびに
社会経済の発展に寄与すること

事業内容：貴金属に関する学術的、技術的な研究に対する助成
貴金属に関する優れた研究に対する顕彰及び講演会等の開催

＜報道に関するお問い合わせ先＞

「貴金属に関わる研究助成金」事務局：松山

E-mail：joseikin@ml.tanaka.co.jp

携帯:090-2483-6206（松山）